

# ジャン・ルノワール

Jean Renoir

**生年月日** 1894/09/15

**出身地** フランス／パリ

**没年** 1979/02/12

カトリーヌ・ヘスリング（元妻）

**関連人物** クロード・ルノワール（甥）

ピエール・ルノワール（弟）

## 【バイオグラフィ】

■かの印象派絵画の巨匠オーギュスト・ルノワールの次男として生まれる。第一次世界大戦で負傷し療養生活を送るうちに映画に興味を抱く。24年に父の遺産で映画プロを設立、モデルでもあった妻のカトリーヌ・ヘスリングを主役に据えた映画を数本撮る。映画がトーキー時代に入ると妻と離婚し、「どん底」、「大いなる幻影」、「獣人」、「ゲームの規則」など傑作を次々発表した。第二次世界大戦中は戦火を避けてアメリカへ移り、「南部の人」など5本の映画を撮る。60年代からはテレビにも進出した。弟はピエールは俳優に、その息子で甥のクロードは撮影監督になった。79年に死亡。

## 【フィルモグラフィ】

「ピクニック」の撮影風景 (1994)	監督, 出演
「ピクニック」のリハーサル (1994)	監督
センターコートの幻影 (1971)	出演
ジャン・ルノワールの小劇場 (1970)	監督, 脚本
捕えられた伍長 (1961)	監督, 脚本
草の上の昼食 (1959)	監督, 脚本
コルドリエ博士の遺言 (1959)	監督, 製作, 脚本
恋多き女 (1956)	監督, 脚本
フレンチ・カンカン (1954)	監督, 脚本
黄金の馬車 (1953)	監督, 脚本
河 (1951)	監督, 脚本
浜辺の女 (1946)	監督, 脚本
ジャン・ルノワールの小間使の日記 (1946)	監督
南部の人 (1945)	監督
自由への闘い (1943)	監督, 製作
スワンプ・ウォーター (1940)	監督
ゲームの規則 (1939)	監督, 脚本, 出演
ラ・マルセイエーズ (1938)	監督, 脚本
獣人 (1938)	監督, 脚本, 出演 : カビュシュ
大いなる幻影 (1937)	監督, 脚本
ピクニック (1936)	監督, 脚本
どん底 (1936)	監督, 脚本
ランジュ氏の犯罪 (1936)	監督, 脚本
トニ (1935)	監督, 脚本

ボヴァリィ夫人 (1933)	監督, 脚本
ショタル商会 (1933)	監督
素晴らしき放浪者 (1932)	監督, 脚本
十字路の夜 (1932)	監督, 脚本
坊やに下剤を (1931)	監督, 脚本
牝犬 (1931)	監督, 脚本
マッチ売りの少女 (1928)	監督
のらくら兵 (1928)	監督, 脚本
騎馬試合 (1928)	監督
チャールストン (1927)	監督, 出演
女優ナナ (1926)	監督
水の娘 (1924)	監督
カトリーヌ (1924)	監督, 製作, 脚本, 出演